

□ ISW-7082LAN設定コミュニケーションツール

取扱説明書

—第 2 版—

目次

1. 概要	1
1-1. 概要	1
1-2. 主な特徴	1
2. 使用方法	2
2-1. LAN設定コミュニケーションツールのインストール	2
2-2. ツール起動	3
2-3. ISW-7082とPC間の通信設定	5
3. 設定方法	7
3-1. LAN設定	7
3-2. 予備	12
4-1. 設定ファイルの選択	13
4-2. 設定ファイルの保存	15
5. 検索/実行	16
5-1. 実行	16
5-2. 検索	17
6. デフォルト設定	18
6-1. デフォルト設定	18
7. ツールの終了	19
7-1. ツールの終了	19

1. 概要

1-1. 概要

本仕様書は、インテリジェントデジタルスイッチのISW-7082に対してパソコン(以下PC)より各種設定を行うためのLAN設定コミュニケーション・ツールについて記述したものです。

1-2. 主な特徴

本ツールの主な機能としては以下の通りです。

- (1) 本ツールにて各種設定を網羅します。
- (2) 本ツールにて各種設定ファイルの読出し／書込みが可能です。
- (3) 本ツールにてISW-7082へのLAN設定データ送信／ISW-7082からのLAN設定データ受信が可能です。

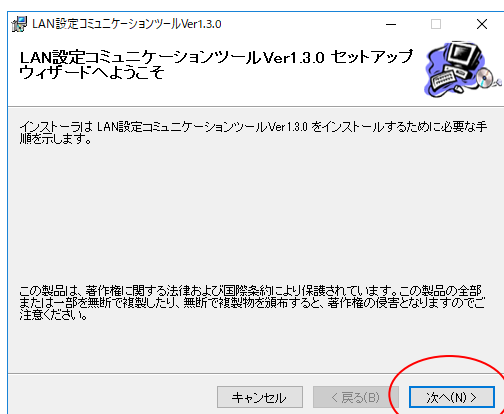
2. 使用方法

2-1. LAN設定コミュニケーションツールのインストール

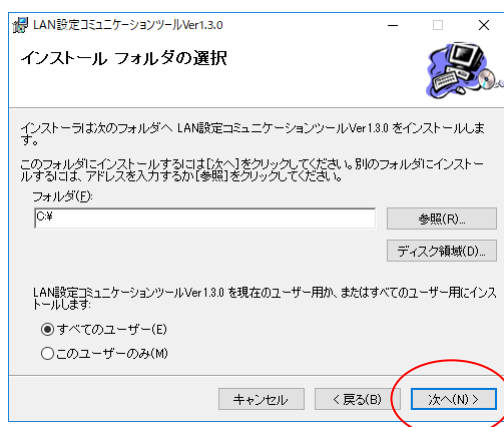
※ Microsoft .NET Framework Version 2.0がインストールされていない場合は、先に .NET Frameworkのインストールを行ってください。

(.NET Framework 2.0はマイクロソフト社のホームページから入手してください。)

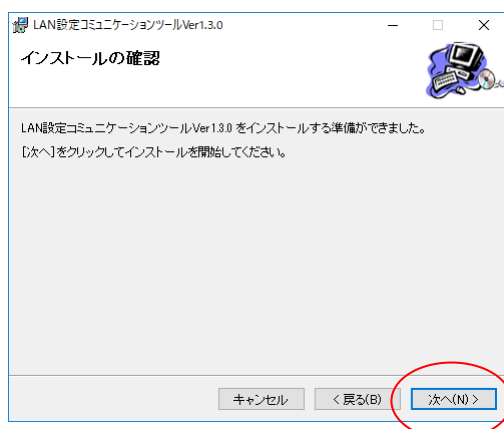
- ① 「LANTool_SetupVer1.3.0.msi」をダブルクリックすると、インストールが開始されますので、下記の手順に沿って進めてください。



- 1 「次へ」ボタンをクリックします。



- 2 「次へ」ボタンをクリックします。



- 3 「次へ」ボタンをクリックします。

インストールが完了したら終了です。

2. 使用方法

- ② 「ISW-7082 LANツール」のショートカットがデスクトップに作成されます。



※ 「LANTool.exe」、「config.ini」が、「C:\LAN設定コミュニケーションツール」に作成されます。

2-2. ツール起動

- (1) デスクトップ上のISW-7082 LANツールのショートカットをダブルクリックして本ツールを起動します。



- (2) 下記の様な起動画面が表示されます。設定項目は全て未設定で起動します。

ISW-7082 LAN設定コミュニケーション・ツール起動画面

LAN設定 コミュニケーションツール Version 1.3.0.0

ファイル(F) 設定(C) ヘルプ(H)

LAN設定 予備

01. MACアドレス	FF - FF - FF - FF - FF - FF	07. リモートIP	UDP	255 . 255 . 255 . 255	10. AUTO INCREMENT (TCP CLIENTのポート番号)	No Data
02. ローカルIP	255 . 255 . 255 . 255	TCP CLIENT1	255 . 255 . 255 . 255	11. TOP接続タイムアウト	65535 秒	
03. サブネット	255 . 255 . 255 . 255	TCP CLIENT2	255 . 255 . 255 . 255	12. KEEP ALIVE タイマー値	65535 秒	
04. ゲートウェイ	255 . 255 . 255 . 255	TCP CLIENT3	255 . 255 . 255 . 255	13. KEEP ALIVE 繰り返しウェイト時間	65535 秒	
05. 外部機器の制御(プロトコル選択)	UDP No Data	TCP CLIENT4	255 . 255 . 255 . 255	14. KEEP ALIVE 繰り返し数	255 回	
TOP CLIENT1	No Data	08. リモートポート	UDP	65535	15. PLink パスワード	????????????????????????????????
TOP CLIENT2	No Data	TCP CLIENT1	65535			
TOP CLIENT3	No Data	TCP CLIENT2	65535			
TOP CLIENT4	No Data	TCP CLIENT3	65535			
※TCP CLIENTを複数使用する場合、上から詰めて設定してください		TCP CLIENT4	65535			
06. ローカルポート	UDP 65535	09. リモートコントロールからの制御(TCP SERVER設定)	ローカルポート	65535		
TOP CLIENT1	65535					
TOP CLIENT2	65535					
TOP CLIENT3	65535					
TOP CLIENT4	65535					

検索 実行 設定ファイル名 設定ファイル選択 設定ファイル保存 デフォルト設定

ソフトウェア バージョン情報 端末情報

2. 使用方法

※起動画面は誤った設定を送信しないため、「未設定の項目がある状態」で設定情報を実行しても下記エラーが表示され設定は実行できなくなっています。

LAN設定 コミュニケーションツール Version 1.3.0.0
ファイル(F) 設定(O) ヘルプ(H)

LAN設定 予備

01. MACアドレス FF-FF-FF-FF-FF-FF
02. ローカルIP 255 . 255 . 255 . 255
03. サブネット 255 . 255 . 255 . 255
04. ゲートウェイ 255 . 255 . 255 . 255

05. 外部機器の制御(プロトコル選択)
UDP No Data
TCP CLIENT1 No Data
TCP CLIENT2 No Data
TCP CLIENT3 No Data
TCP CLIENT4 No Data

06. ローカルポート
UDP 65535
TCP CLIENT1 65535
TCP CLIENT2 65535
TCP CLIENT3 65535
TCP CLIENT4 65535

07. リモートIP
UDP 255 . 255 . 255 . 255
TCP CLIENT1 255 . 255 . 255 . 255
TCP CLIENT2 255 . 255 . 255 . 255
TCP CLIENT3 255 . 255 . 255 . 255
TCP CLIENT4 255 . 255 . 255 . 255

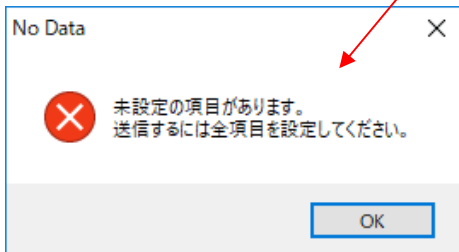
08. リモートポート
UDP 65535
TCP CLIENT1 65535
TCP CLIENT2 65535
TCP CLIENT3 65535
TCP CLIENT4 65535

09. リモートコントロールからの制御(TCP SERVER設定)
ローカルポート 65535

10. AUTO INCREMENT (TCP CLIENTのポート番号) No Data
11. TOP接続タイムアウト 65535 秒
12. KEEP ALIVE タイマー値 65535 秒
13. KEEP ALIVE 繰り返しウェイト時間 65535 秒
14. KEEP ALIVE 繰り返し数 255 回
15. PJLink パスワード

検索 実行 設定ファイル名 設定ファイル選択 設定ファイル保存 デフォルト設定

ソフトウェア バージョン情報 端末情報



設定を実行する場合は、必ず設定情報を全て入力してから実行してください。

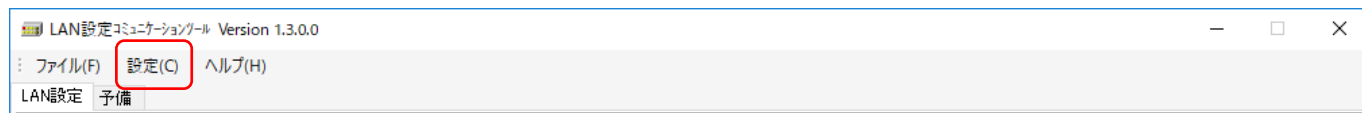
2. 使用方法

2-3. ISW-7082とPC間の通信設定

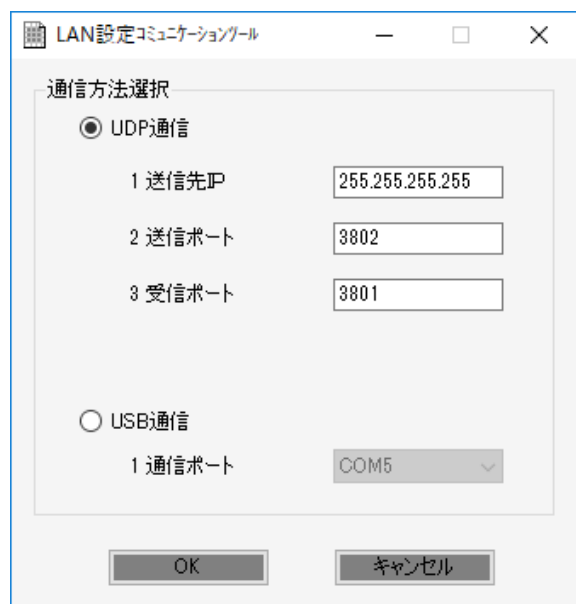
概要：

ISW-7082とコミュニケーションツール（PC）との通信方法を設定します。

(1) コミュニケーションツール上部の設定ボタンをクリックし、通信設定画面を開きます。



通信設定画面



(2) 通信方法選択

①UDP通信、RS-232C通信の通信方法を選択してください。

②UDP通信の場合

1. 送信先IP ISW-7082側のIPアドレスを入力してください。
2. 送信ポート ISW-7082側のポート番号を入力してください。
3. 受信ポート PC側のポート番号を入力してください。

初期状態：

送信先IP : 255.255.255.255
送信ポート : 3802
受信ポート : 3801

③RS-232Cの場合

1. 通信ポート PC側のCOMポートを選択してください。

※サービスマン用の設定です。特に指定が無い限り、変えないでください。

2. 使用方法

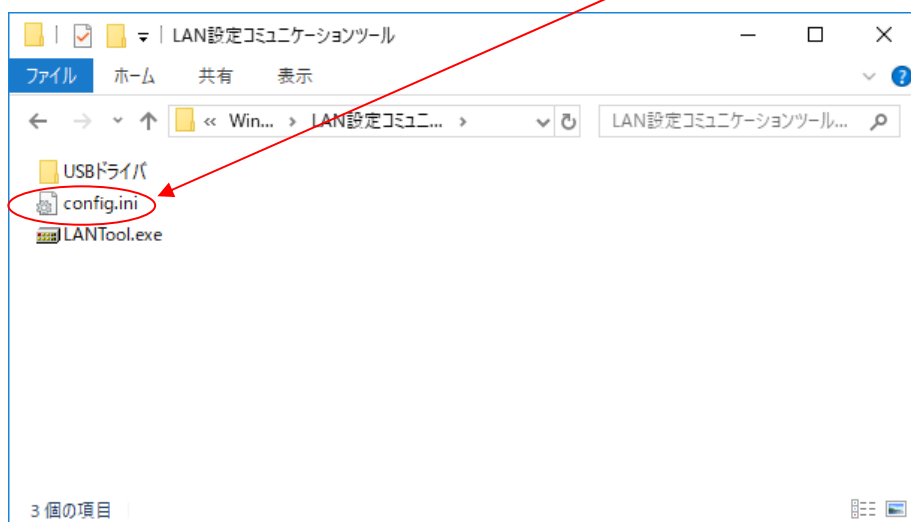
(3) 設定実行

[OK]

OKボタンをクリックすることにより、現在の設定で通信を開始することができます。
以降、コミュニケーションツール起動時に現在の設定を読み込みます。

OK

設定内容は「LAN設定コミュニケーションツール」フォルダの「config.ini」に上書きされます。フォルダは、インストールの際に「C:¥」に作成されています。



3. 設定方法

3-1. LAN設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「LAN設定」タブをクリックし、LAN設定画面を表示させます。
- (3) 設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンクで表示されます。

LAN設定画面

ISW-7082のLAN設定情報を読み込むには、下記「検索」ボタンをクリック。

検索

検索確認がポップアップしますので、「OK」をクリックするとLAN設定情報が読み込まれます。

3. 設定方法

[1. MACアドレス]

接続されているISW-7082のイーサネットのMACアドレスを表示します。

※MACアドレスは、機器固有のため、設定変更はできません。

[2. ローカルIP]

接続されているISW-7082のIPアドレスを設定します。

※IPアドレスはシステム管理者やネットワーク管理者等から指定されたIPアドレスを設定してください。

デフォルト値 : 192. 168. 1. 250

[3. サブネット]

接続されているISW-7082のサブネットマスクを設定します。

※サブネットはシステム管理者やネットワーク管理者等から指定されたサブネットを設定してください。

デフォルト値 : 255. 255. 255. 0

[4. ゲートウェイ]

接続されているISW-7082のゲートウェイを設定します。

※ゲートウェイはシステム管理者やネットワーク管理者等から指定されたゲートウェイを設定してください。

デフォルト値 : 0. 0. 0. 0

[5. 外部機器の制御 (プロトコル選択)]

接続されている外部機器との通信プロトコル (ルール) を設定します。

外部機器の通信プロトコルは、UDPを「使用しない」設定でTCP CLIENT設定にて4台まで設定することができます。

※UDP「使用する」にするとTCPプロトコルは設定できません。

UDP : UDPプロトコルにてISW-7082に接続された外部機器と通信制御を行います。

TCP CLIENT 1~4 : UDPを「使用しない」状態にてTCPプロトコルにてISW-7082に接続された外部機器と通信制御を行います。

デフォルト値 : UDP

3. 設定方法

[6. ローカルポート]

上記5、プロトコル選択で設定された通信データの転送に使用するISW-7082側のポートを設定します。

UDP : UDPプロトコルにて通信を行う際のポートを設定します。

TCP CLIENT 1~4 : TCPプロトコルにて通信を行う際のポートを設定します。

デフォルト値 UDP : 10021
TCP CLIENT1 : 10011
TCP CLIENT2 : 10012
TCP CLIENT3 : 10013
TCP CLIENT4 : 10014

[7. リモートIP]

ISW-7082に接続されている外部機器のIPアドレスをISW-7082に設定します。

※ IPアドレスは外部機器のIP設定情報を確認し、正しいIPアドレスを設定してください。

UDP : UDP通信を行う際の外部機器のIPアドレスを設定します。

TCP CLIENT 1~4 : TCP CLIENTで通信を行う際の外部機器のIPアドレスを設定します。

デフォルト値 UDP : 192.168.1.240
TCP CLIENT1 : 192.168.1.241
TCP CLIENT2 : 192.168.1.242
TCP CLIENT3 : 192.168.1.243
TCP CLIENT4 : 192.168.1.244

[8. リモートポート]

上記7、リモートIPで設定された外部機器との通信データの転送に使用する外部機器側のポートをISW-7082に設定します。

UDP : UDPプロトコルにて通信を行う際のポートを設定します。

TCP CLIENT 1~4 : TCPプロトコルにて通信を行う際のポートを設定します。

デフォルト値 UDP : 10001
TCP CLIENT1 : 10001
TCP CLIENT2 : 10001
TCP CLIENT3 : 10001
TCP CLIENT4 : 10001

3. 設定方法

[9. リモートコントローラからの制御 (TCP SERVER設定)]

接続されているISW-7082とのローカルポートを設定します。

ローカルポート

プロトコル選択で設定された通信データの転送に使用するISW-7082側のポートを設定します。

デフォルト値 : 10001

[10. AUTO INCREMENT (TCP CLIENTのポート番号)]

TCP CLIENTで通信設定を行い、何らかの理由で通信断になった際、使用中となっているポートではないポート番号を自動的に設定します。

しない : 自動的にポート番号を設定しません。設定されたポート番号のみを使用します。

する : 通信断になった際、自動的にポート番号を設定し通信を行うようにします。

デフォルト値 : する

[11. TCP接続タイムアウト]

接続されている (ハンドシェイク) TCP通信のタイムアウト時間を設定します。

※長い時間TCP通信の待ち時間を避けることができます。

デフォルト値 : 3秒

[12. KEEP ALIVE タイマー値]

ISW-7082と外部機器との接続が有効かを確認し、接続が切断されるのを防止するためのKEEP ALIVEタイマー値を設定します。

デフォルト値 : 5秒

[13. KEEP ALIVE 繰り返しウェイト時間]

上記11. KEEP ALIVE タイマー値で設定したISW-7082と外部機器とのKEEP ALIVEを繰り返し行う際のウェイト (待ち) 時間を設定します。

デフォルト値 : 3秒

3. 設定方法

[14. KEEP ALIVE 繰り返し数]

上記11. KEEP ALIVE タイマー値で設定したISW-7082と外部機器とのKEEP ALIVEを繰り返し行う回数を設定します。

デフォルト値 : 3回

[15. P J L I N K パスワード]

ISW-7082と外部機器とのP J L I N K通信のパスワードをISW-7082に設定します。

※外部機器とパスワードが同じである必要があります。

デフォルト値 : JBMIAProjectorLink

3. 設定方法

3-2. 予備

予備のタブです。
必要に応じて設定項目が追加されます。

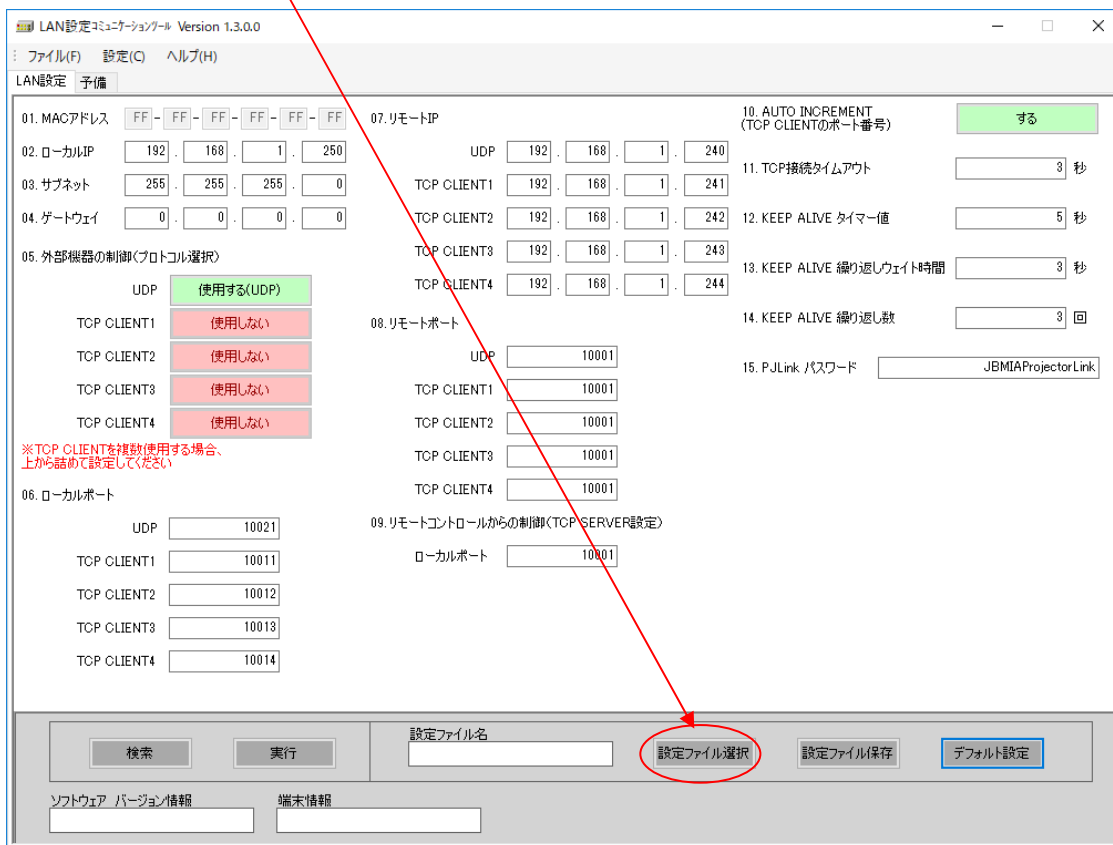
4. 設定ファイル選択/保存

4-1. 設定ファイルの選択

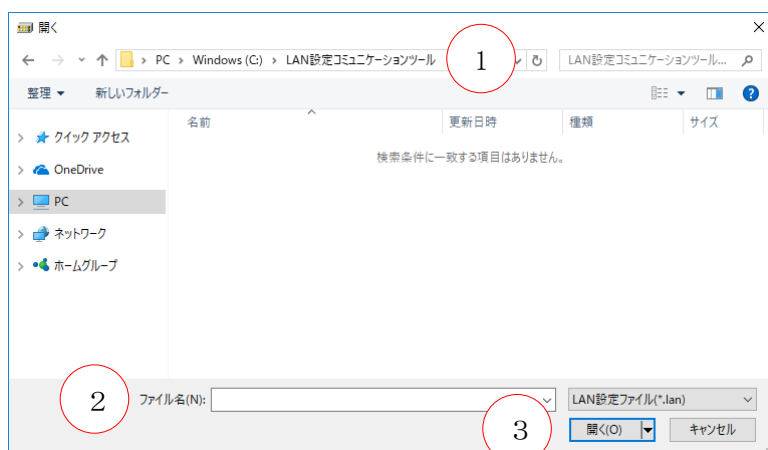
概要:

LAN設定コミュニケーションツールの設定ファイルを読み込みます。

(1)画面下の「設定ファイル選択」ボタンをクリックしてください。



(2)「ファイルを開く」画面が表示されますので、①「ファイルの場所」で、該当のフォルダを選択して、
②ファイル名で、拡張子が「lan」ファイルを選択してください。
③「開く」ボタンをクリックしてください。



(3) その後ファイルの読み込み結果のメッセージが表示されます。

「ファイルの読み込みに失敗」メッセージが表示された場合は、ファイルを確認してください。

4. 設定ファイル選択/保存

(4) ファイル読み込みに成功すると、画面下の「ファイル名」に読み込んだファイル名が表示されます。

LAN設定ソフトウェア Ver 1.3.0.0

ファイル(F) 設定(C) ヘルプ(H)

LAN設定 予備

01. MACアドレス - - - - -

02. ローカルIP . . .

03. サブネット . . .

04. ゲートウェイ . . .

05. 外部機器の制御(プロトコル選択)

UDP

TCP CLIENT1

TCP CLIENT2

TCP CLIENT3

TCP CLIENT4

※TCP CLIENTを複数(使用する)場合、
上から詰めて設定してください

06. ローカルポート

UDP

TCP CLIENT1

TCP CLIENT2

TCP CLIENT3

TCP CLIENT4

07. リモートIP

UDP . . .

TCP CLIENT1 . . .

TCP CLIENT2 . . .

TCP CLIENT3 . . .

TCP CLIENT4 . . .

08. リモートポート

UDP

TCP CLIENT1

TCP CLIENT2

TCP CLIENT3

TCP CLIENT4

09. リモートコントロールからの制御(TCP SERVER設定)

ローカルポート

10. AUTO INCREMENT (TCP CLIENTのポート番号)

11. TOP接続タイムアウト 秒

12. KEEP ALIVE タイマー値 秒

13. KEEP ALIVE 繰り返すウェイト時間 秒

14. KEEP ALIVE 繰り返す回数 回

15. PJLink パスワード

設定ファイル名

ソフトウェアバージョン情報

端末情報

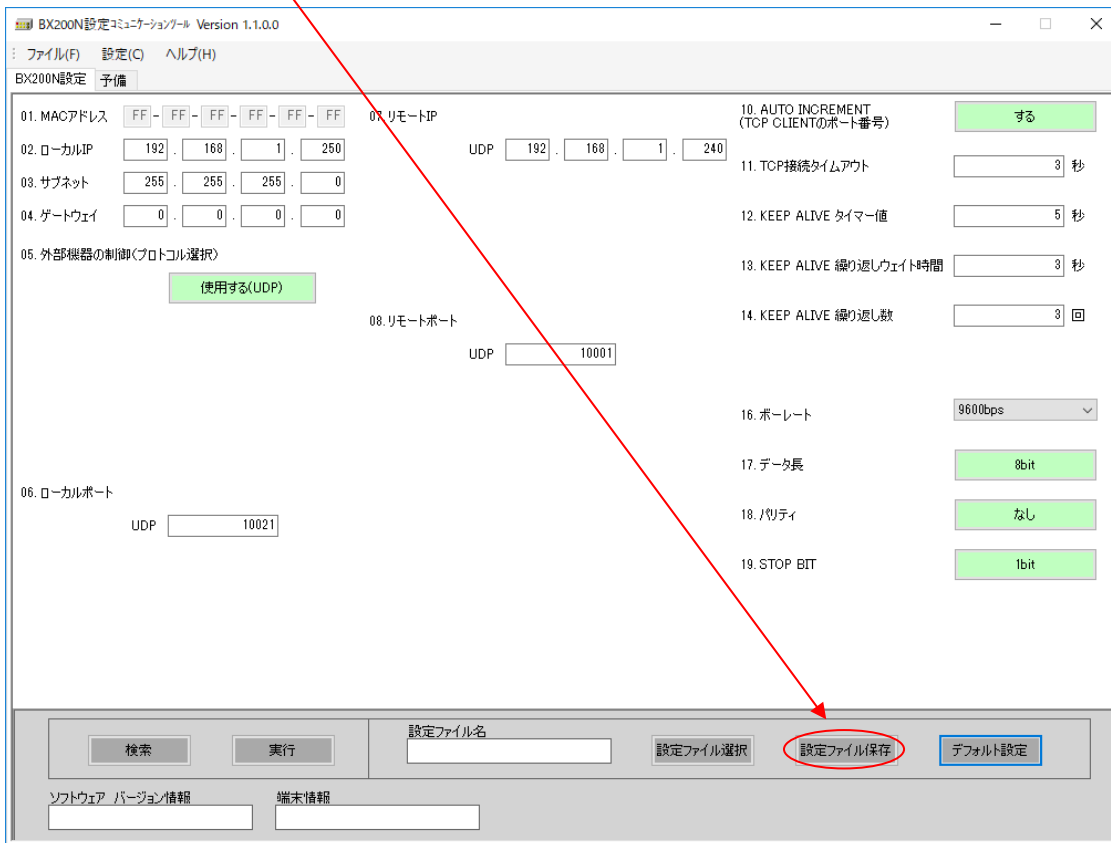
4. 設定ファイル選択/保存

4-2. 設定ファイルの保存

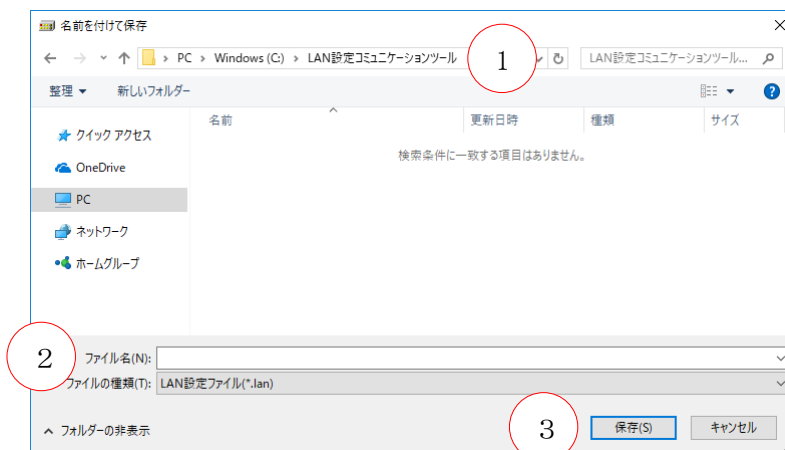
概要：

LAN設定コミュニケーションツールで設定した内容をファイルへ保存します。

(1)画面下の「設定ファイル保存」ボタンをクリックしてください。(未設定の項目がある場合は、保存できません)



- (2) 「名前を付けて保存」画面が表示されますので、①「保存する場所」で、保存したいフォルダを選択して、
②ファイル名で、ファイル名を入力してください。拡張子lanは自動で付加されます。
③の「保存」ボタンをクリックしてください。



- (3) その後、ファイルが既に存在する場合は上書きを確認するメッセージ、ファイルが存在しない場合はファイルを新しく作成するメッセージが表示されます。それぞれ「はい」ボタンをクリックすればファイルが作成され、「ファイルの書き込みに成功」のメッセージが表示されます。

5. 検索／実行

5-1. 実行

概要：

LAN設定コミュニケーションツールで設定した内容をISW-7082へ送信します。

(1) 「実行」ボタンをクリックしてください。(未設定の項目がある場合は、送信できません)

※実行を行うには、ISW-7082をスタンバイ状態にしてください。

The screenshot shows the 'BX200N設定コミュニケーションツール Version 1.1.0.0' interface. The main area contains configuration fields for various parameters:

- 01. MACアドレス: FF-FF-FF-FF-FF-FF
- 02. ローカルIP: 192.168.1.250
- 03. サブネット: 255.255.0.0
- 04. ゲートウェイ: 0.0.0.0
- 05. 外部機器の制御(プロトコル選択): 使用する(UDP)
- 06. ローカルポート: 10021
- 07. リモートIP: 192.168.1.240
- 08. リモートポート: 10001
- 10. AUTO INCREMENT (TCP CLIENTのポート番号): する
- 11. TCP接続タイムアウト: 3 秒
- 12. KEEP ALIVE タイマー値: 5 秒
- 13. KEEP ALIVE 繰り返しウェイト時間: 3 秒
- 14. KEEP ALIVE 繰り返し数: 3 回
- 16. ボーレート: 9600bps
- 17. データ長: 8bit
- 18. パリティ: なし
- 19. STOP BIT: 1bit

At the bottom, there is a '実行' (Execute) button circled in red, with a red arrow pointing to it from the text above. Other buttons include '検索', '設定ファイル名', '設定ファイル選択', '設定ファイル保存', and 'デフォルト設定'.

(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 実行に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7082とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

5. 検索／実行

5-2. 検索

概要：

ISW-7082の設定内容をLAN設定コミュニケーションツールへ受信します。

(1) 「検索」ボタンをクリックしてください。

※検索を行うには、ISW-7082をスタンバイ状態にしてください。

The screenshot shows the 'BX200N設定コミュニケーションソフト Version 1.1.0.0' window. The interface is divided into several sections for configuration. At the bottom, the '検索' (Search) button is highlighted with a red circle and a red arrow pointing to it from the text above. Other buttons include '実行' (Execute), '設定ファイル名', '設定ファイル選択', '設定ファイル保存', and 'デフォルト設定'. The configuration fields include MAC address, local IP, subnet, gateway, remote IP, and port, along with various timing and protocol settings.

(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 検索に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7082とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

6. デフォルト設定

6-1. デフォルト設定

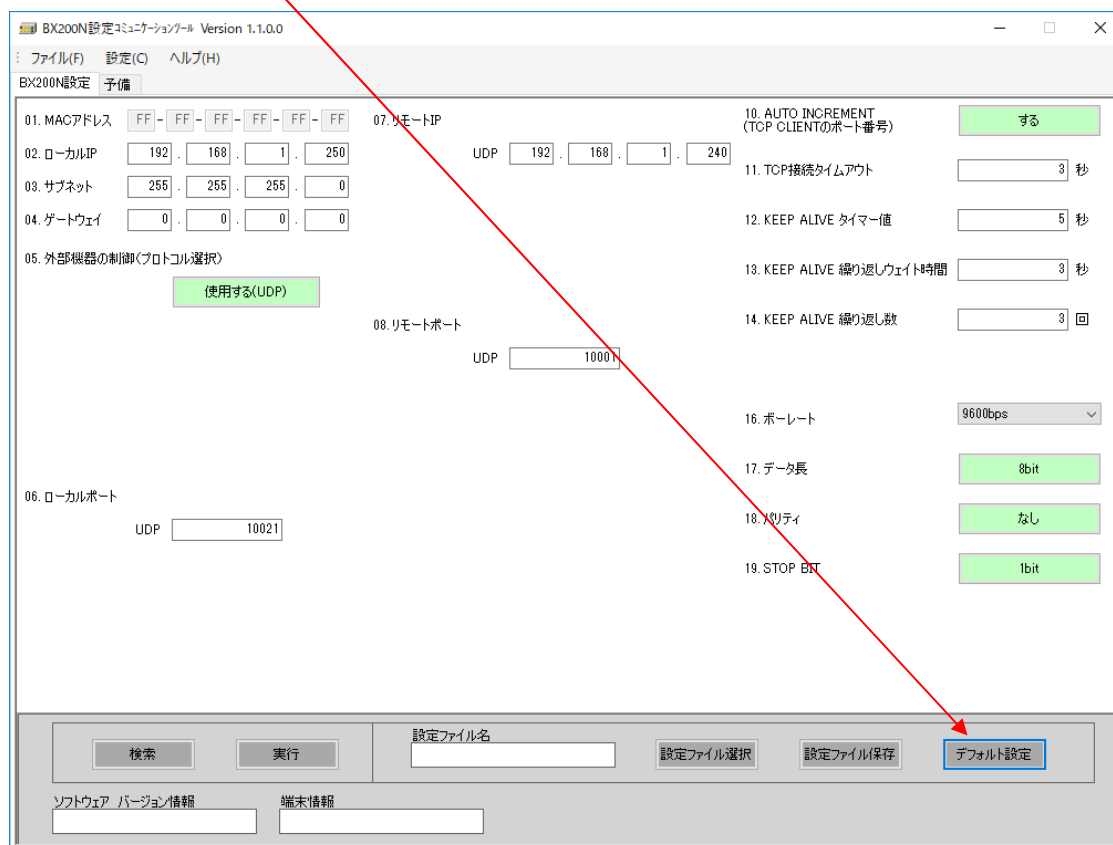
概要：

LAN設定コミュニケーションツールで設定した内容をデフォルトの値に戻す設定です。

※ 一度デフォルト設定を行うと、設定した内容は失われてしまいます。

※ 実行を行うまでISW-7082へは反映されません。

(1) 「デフォルト設定」 ボタンをクリックしてください。



(2) 確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) デフォルト時の状態に戻ります。

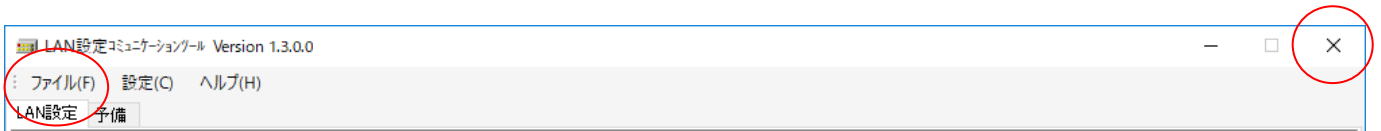
7. ツールの終了

7-1. ツールの終了

概要：

LAN設定コミュニケーションツールの終了の方法です。

- (1) 本ツールを終了する場合は、画面右上の☒ボタンをクリックするか、画面左上の[ファイル] → [終了] ボタンをクリックします。



- (2) 下記メッセージが表示されるので「はい」をクリックして、LAN設定コミュニケーションツールを終了してください。

